



平成 18 年 4 月 20 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ イ ツ ー
代表者の役職名 代表取締役社長 大橋 康宏
(J A S D A Q ・ コード 7 6 1 0)
問い合わせ先 執行役員経営企画部長 片山 靖浩
電 話 番 号 0 3 - 5 4 0 8 - 5 1 0 0 (代 表)

会社分割によるアイ・カフェ事業部門の分社化のお知らせ

平成18年4月20日開催の当社取締役会において、当社は平成18年9月1日を期して、下記のとおり当社のアイ・カフェ事業部門を会社分割し、当社の連結子会社である株式会社アイ・カフェに承継することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 会社分割の目的

当社グループにおけるアイ・カフェ事業は、当社連結子会社の株式会社アイ・カフェが直営店の運営及びフランチャイズ（FC）本部として創業し、当社グループの事業政策として出店を加速するため、当社が株式会社アイ・カフェのFCとなり、グループ直営店の拡大を展開してまいりました。

今回の会社分割は、当社に属するアイ・カフェ事業部門を株式会社アイ・カフェに承継させ、株式会社アイ・カフェに当社グループのアイ・カフェ事業を集約することで、より一層機動的な意思決定や業務効率の改善を容易とし、さらなる事業の発展を目的としてグループ事業の再編を行うものであります。

2. 会社分割の要旨

(1) 分割の日程

分割契約書承認取締役会	平成 18 年 4 月 20 日（両社）
分割契約書調印	平成 18 年 4 月 20 日（両社）
分割契約書承認時株主総会	株式会社 ティーツー 平成 18 年 5 月 29 日 株式会社 アイ・カフェ 平成 18 年 5 月 18 日
分割期日	平成 18 年 9 月 1 日（予定）
分割登記 （承継会社）	平成 18 年 9 月 1 日（予定）

(2) 分割方式

分割方式

当社を分割会社とし、既存の当社の連結子会社株式会社アイ・カフェを承継会社とする分社型吸収分割です。

当分割方式を採用した理由

アイ・カフェ事業は、当社グループの主要な事業の一つと位置づけており、会社分割後も引き続き経営権を維持できる分社型吸収分割といたしました。

(3) 株式割当

株式割当比率

当社に、株式会社アイ・カフェの株式 12,000 株を割当て交付する。

株式割当比率の算定根拠

株式割当比率につきましては、当社グループと利害関係のない第三者機関である公認会計士荒井薫氏に算定を依頼しました。当社及び株式会社アイ・カフェは、その算定結果を参考として協議を行い、上記株式割当比率を決定いたしました。なお、2社の財政状態等について重大な変動が生じたときは、協議の上、これを変更することがあります。

第三者機関による算定結果、算定方法及び算定根拠

公認会計士荒井薫氏は、株式会社アイ・カフェに関して、主に純資産方式及びディスカウントキャッシュフロー方式を用いて算定を行い、これらの分析結果を総合的に勘案して、割当てる株式数の案を提示しました。

(4) 分割により減少する資本の額等

該当事項はありません。

(5) 株式の消却方法

該当事項はありません。

(6) 分割交付金

該当事項はありません。

(7) 承継会社が承継する権利義務

資産、負債及びこれに付随する権利義務

承継会社は、分割期日時点における本件営業のみに関する全ての資産、契約、負債及び義務その他これらに付随する権利義務の一切、並びに本件営業に関するライセンス契約を承継いたします。ただし、本件営業に属する子会社株式は承継いたしません。

労働契約上の権利義務

承継会社は、分割期日まで引き続き本件営業に従事する従業員との間の雇用契約その他の権利義務の一切を承継いたします。ただし、当社店舗開発及び加盟店開発部署に所属し、かつ分割期日まで引き続きこれに所属する従業員については除かれるものといたします。

(8) 債務履行の見込み

当社の平成 18 年 2 月 28 日現在の貸借対照表を基礎に、株式会社アイ・カフェに承継させる予定の資産、負債の額を算定し、本件分割後の資産、負債の額について検討したところ、本件分割後においても、当社及び株式会社アイ・カフェのそれぞれの資産の額が負債の額を上回ることが見込まれております。また、本件分割後の収益状況についても検討したところ、当社及び株式会社アイ・カフェのそれぞれが負担すべき債務の履行に支障を及ぼすような事態は、現在のところ認識されておられません。

以上の結果により、本件分割により当社及び株式会社アイ・カフェのそれぞれが負担すべき債務につき履行の見込みはあると判断しております。

(9)承継会社に新たに就任する役員(平成18年5月18日付予定)

代表取締役会長 大橋 康宏
代表取締役社長 北村 清人
取締役 片山 靖浩
監査役 秋山 良夫 佐野 智則

取締役及び監査役の異動につきましては、平成18年5月18日開催予定の承継会社の定時株主総会における承認を条件とします。

現在、承継会社の代表を務めております秋山 良夫氏は、新たな事業創業を独自に行うため取締役を退任いたしますが、新たに監査役に就任し、今後のアイ・カフェ事業の益々の発展に貢献してまいります。

なお、承継会社の監査役につきましては、業務執行を客観的にチェックする社外監査役3名を確保しておりますので、経営上に与える懸念はございません。

3. 分割当事会社の概要

(1) 商号	株式会社テイツー(分割会社)	株式会社アイ・カフェ(承継会社)
(2) 事業内容	店頭での古本の買取・販売及び新刊本の販売、メディア商品(家庭用テレビゲーム機及びゲームソフト、CD、ビデオソフト等)のリサイクル品の買取・販売及び新品の販売、その他雑貨の販売並びにフランチャイズ加盟店の募集及び加盟店のサポート	飲食店・喫茶店の経営及びインターネットを利用した情報提供サービス並びにフランチャイズ加盟店の募集及び加盟店のサポート
(3) 設立年月日	平成2年4月16日	平成13年12月14日
(4) 本店所在地	岡山県岡山市今村650番111	岡山県岡山市上中野2丁目21番37号
(5) 代表者	代表取締役社長 大橋 康宏	代表取締役社長 秋山 良夫
(6) 資本金	1,149百万円	291百万円
(7) 発行済株式総数	546,900株	5,820株
(8) 株主資本	4,126百万円	264百万円
(9) 総資産	10,631百万円	586百万円
(10) 決算期	2月28日	2月28日
(11) 従業員数	352名	8名
(12) 主要取引先	一般顧客、他	一般顧客、他

	株式会社テイツー（分割会社）	株式会社アイ・カフェ（承継会社）
(13) 大株主及び持株比率 （平成 18 年 2 月 28 日現在）	(有)ワイ・エイ・ケイ・コーポレーション 32.5% 秋山良夫 3.9% (株)山陰合同銀行 2.1% テイツー従業員持株会 2.1% 日本マスタートラスト信託銀行(株) 1.9%	(株)テイツー 35.0% 秋山良夫 20.9% 大橋康宏 10.3% 松藤博次 6.8% 秋山清美 3.4%
(14) 主要取引銀行	(株)山陰合同銀行 (株)三菱東京UFJ銀行 (株)中国銀行、他	(株)山陰合同銀行 (株)中国銀行、他
(15) 当事会社の関係	資本関係	当社が承継会社の発行株式の 35.0%を所有します。
	人的関係	当社と承継会社は役員の一部の兼務を予定しております。
	取引関係	当社は承継会社より店舗開発、加盟店開発業務の委託を受けております。

（注）株式会社テイツー及び株式会社アイ・カフェの概要は平成 18 年 2 月 28 日現在のものです。

(16)最近 3 決算期間の業績

（単位：百万円）

決算期	株式会社テイツー（分割会社）			株式会社アイ・カフェ（承継会社）		
	平成 16 年 2 月期	平成 17 年 2 月期	平成 18 年 2 月期	平成 16 年 2 月期	平成 17 年 2 月期	平成 18 年 2 月期
売上高	26,824	31,112	33,270	155	359	540
営業利益	919	803	677	21	34	10
経常利益	910	780	646	19	30	5
当期純利益	506	350	150	20	28	15
1 株当たり当期純利益（円）	10,294	7,037	298	10,489	4,862	2,634
1 株当たり配当金（円）	2,000	2,200	220	-	-	-
1 株当たり株主資本（円）	76,624	80,780	8,147	123,291	48,103	45,468

4. 分割する事業部門の内容

(1) アイ・カフェ事業部門の内容

「アイ・カフェ」ブランドにて展開するインターネット・コミック・カフェの経営及びフランチャイズ加盟店のサポート

(2) アイ・カフェ事業部門の平成 18 年 2 月期における経営成績

	アイ・カフェ事業部門(a)	当社平成 18 年 2 月期実績 (b)	比率 (a / b)
売上高	1,097 百万円	33,270 百万円	3.3%
売上総利益	62 百万円	8,626 百万円	0.7%
営業利益	190 百万円	677 百万円	28.1%

(3) 承継させる資産、負債の項目及び金額(平成18年2月28日現在)

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	62百万円	流動負債	85百万円
固定資産	912百万円	固定負債	169百万円
合 計	974百万円	合 計	254百万円

5. 分割後の当社の状況

- (1) 商 号 株式会社 ティーツー
- (2) 事 業 内 容 店頭での古本の買取・販売及び新刊本の販売、メディア商品(家庭用テレビゲーム機及びゲームソフト、CD、ビデオソフト等)のリサイクル品の買取・販売及び新品の販売、その他雑貨の販売並びにフランチャイズ加盟店の募集及び加盟店のサポート
- (3) 本 店 所 在 地 岡山県岡山市今村650番111
- (4) 代 表 者 代表取締役社長 大橋 康宏
- (5) 資 本 金 1,149百万円
- (6) 総 資 産 10,377百万円(254百万円)
- (注)()内は分割による減少見込み分であります。
- (7) 決 算 期 2月28日
- (8) 業績に与える影響

分割後の業績見通し

	平成19年2月期	平成20年2月期
売 上 高	34,800百万円(900百万円)	35,700百万円(2,800百万円)
営 業 利 益	640百万円(20百万円)	850百万円(150百万円)
経 常 利 益	600百万円(20百万円)	800百万円(150百万円)
当 期 純 利 益	280百万円(10百万円)	430百万円(90百万円)
1株当たり年間配当金	220円 00銭	未定

(注)()内は会社分割による影響見込み額である。

分割後の連結業績見通し

	平成19年2月期	平成20年2月期
連 結 売 上 高	38,720百万円(0百万円)	43,300百万円(0百万円)
連 結 営 業 利 益	850百万円(3百万円)	1,200百万円(7百万円)
連 結 経 常 利 益	800百万円(3百万円)	1,150百万円(7百万円)
連 結 当 期 純 利 益	340百万円(20百万円)	520百万円(60百万円)

(注)()内は会社分割による影響見込み額である。

以 上